フィードバックコメント

事業名：人とまちと森をつなぐ木のおもちゃプロジェクト（木育事業）

〇評価基準（ひなどり）

項目	評価基準
公益性	・地域課題への理解 →事業実施を経て地域課題への認識が深まったか
成長性	・事業自体の発展 →１年間の実績によって事業がどの程度発展したか ・団体の成長 →事業実施を通して団体自身のノウハウなどがどれだけ成長したか
貢献性	・地域課題解決の成果 →事業の成果により地域課題がどの程度解決されたか ・地域への波及効果 →今後の地域課題解決に結びつくような成果はあったか
実現性	・事業の達成度 →当初計画のとおり事業を実施できたか
効率性	・事業収支の妥当性 →予算に基づいて資金運用されたか →支出額は事業の成果に見合っているか
その他	・上記の項目に含まれない内容や事業全体についてのコメントを記載

※採点基準

１点…計画通りに実施できなかった、成果が十分ではなかった

２点…おおよそ計画どおりに実施できた、十分な成果があった

３点…計画通りまたは計画以上に実施できた、とても大きな成果があった

審査結果

項目	各審査委員の採点								平均点
	A	B	C	D	E	F	G	H	
公益性	3	3	3	3	3	3	3	3	3.00
成長性	3	3	3	3	3	3	3	3	3.00
貢献性	3	3	3	2	3	3	3	2	2.75
実現性	3	2	3	1	3	2	3	3	2.50
効率性	2	3	3	2	3	2	3	3	2.63

委員A

項目	採点	コメント
公益性	3 /3	3 年間の補助金事業を通して地域認識は深まったものと思われる。
成長性	3 /3	急激な成長は難しいと思うが着実な成果が期待される。
貢献性	3 /3	木育事業による子供たちへの「木育」は、このご時世に情操教育上からも不可欠なものだと思う。
実現性	3 /3	目標達成出来たと思う。
効率性	2 /3	運営上の困難はあったと思うが臨機黄変に対応された。
その他	活動の継続を応援しています。	

委員B

項目	採点	コメント
公益性	3 /3	親子の木工ワーク体験を通して、親子の絆を深める場を提供できたと思う。

成長性	３　/３	イベントや木育講座の依頼を受けるようになったとのこと、実績ができたように思う。
貢献性	３　/３	参加した親子が自然や木に触れる場を提供できたと思う。
実現性	２　/３	計画通り５回の事業を開催できたことは評価できるが、予定より参加人数が少なかったことは残念であった。
効率性	３　/３	木工キットを専門業者より購入したとのことだが、参加者にも好評だったようでもあり、全体の収支は事業の成果に見合っている。
その他	３年間の事業の経験を活かし、今後も「木育事業」を継続してください。	

委員Ｃ

項目	採点	コメント
公益性	３　/３	
成長性	３　/３	
貢献性	３　/３	
実現性	３　/３	
効率性	３　/３	
その他	当初の期待通りの成果が上がったと思う。木のおもちゃには子供たちのニーズにも合致すると思うし、ぜひ継続することで軌道に乗せていってほしい。	

委員Ｄ

項目	採点	コメント
公益性	３　/３	

成長性	３　/３	３年間、当補助金を使いながら様々な試行錯誤をされたことを、ぜひ今後の事業に生かして頂きたいと感じました。
貢献性	２　/３	
実現性	１　/３	ワークショップ等への参加者が目標に届かなかった点については是非原因を深堀りして今後につなげて頂ければ。
効率性	２　/３	
その他	木育という視点で、補助金を使う事業にチャレンジされ、老若男女様々な参加者やボランティアの参加もあり、ご報告から良い経験になったことが窺えました。木育というものの価値を今後もじっくりと市民に伝えていって頂ければと感じました。お疲れさまでした。	

委員Ｅ

項目	採点	コメント
公益性	３　/３	本事業は「木育事業」という、地域における子育て支援や自然環境保全の重要性を訴求し、地域課題への理解が深まったことが見て取れる。具体的には、親子でのものづくり体験を通じて、地域の自然資源を再利用し、環境保全や持続可能性を意識した活動が行われており、地域の課題に対する認識を深める成果があったと評価できる。
成長性	３　/３	本事業は、初年度の「遊びの広場」から始まり毎年形を変えて木育事業を継続して実施している。各回のイベントで参加者のアンケートやフィードバックを反映し、事業内容を改善しており、事業の発展が確認できる。特に、木工体験や木のおもちゃの創作など、地域の文化や環境保全に寄与する活動が実現されており、事業としての発展が見受けられる。
貢献性	３　/３	本事業は地域の子育て支援、健康支援、自然環境保全支援と多岐にわたる課題解決に貢献しており、特に親子での自然環境との触れ合いを通じて、環境への意識を高めることができた点は大きな成果と言える。また、市内の公園や開発によって排出される伐木の利用に向けた提案もなされており、今後の地域への波及効果が期待される。
実現性	３　/３	本事業は、計画通りに実施され、イベントごとに参加者のアンケートや意見を反映しつつ進行されている。実績とし

		ても参加者数が一定の目標に達しており、事業の目的に合致した成果が上がったものと評価される。また、事業の目的である「自然環境への意識づけ」「ものづくり体験の楽しさ」などは参加者にも十分届いているのではないか。
効率性	３　/３	ここ３年間の成果として、資金管理や事業運営におけるノウハウの向上は顕著であり、今後の活動において大きな強みとなるものと思料する。特に、計画通りの進行と予算内での効率的な資金運用が実現されており、補助金が適切に使用されているといえる。
その他	本事業は、地域課題解決に向けて十分な成果を上げているものと思料する。事業計画時の目的に留まらず、実施過程で得たフィードバックを基に柔軟に事業内容を進化させ、地域住民や参加者との関係を築いてきた点は特に優れていると評価したい。補助金認定事業からの卒業後も、地域社会と連携しつつさらに事業を発展させていくことを期待したい。	

委員Ｆ

項目	採点	コメント
公益性	３　/３	木のおもちゃを触れさせながら、木育を広げていることは市の教育に寄与していると思いました。
成長性	３　/３	
貢献性	３　/３	ものづくりから体験させることで子供たちが無理なく自然と触れ合えていると感じました。
実現性	２　/３	
効率性	２　/３	
その他	ワークショップが目標の人数に及ばないことは残念でありしたが、３年目であり、この事業により周知等の効果はあったと思いました。この成果をまた今後の事業にも活かしていくことを期待しています。	

委員Ｇ

項目	採点	コメント
公益性	３　/３	木のおもちゃを中心に木とのふれあいや遊びを通して豊かな感性を育む場となっている。

成長性	３　/３	木育事業を今後も広めてください。
貢献性	３　/３	
実現性	３　/３	当初計画とおり事業を実施できた。
効率性	３　/３	当初計画より参加者が減少したのは残念でした。
その他	おもちゃ広場に大学生の参加協力ができて親子からも喜ばれ、大変すばらしいことでした。今後の活動に期待します。	

委員Ｈ

項目	採点	コメント
公益性	３　/３	３年間の事業で、見えたものがあると感じます。
成長性	３　/３	３年間、ひなどり事業を行ない、安定したように感じます。
貢献性	２　/３	老若男女、全ての年代の人が出来る事業であったと思います。大学生を巻き込むなど地域活性にも繋がったと思います。
実現性	３　/３	集客は少ない回もあったようですが、良い事業と思います。
効率性	３　/３	予算内で良い事業を行なったと思います。
その他	３年間、真剣に取り組んだことが伝わります。今後も是非、頑張ってより発展して欲しいと思います。	